

| 平成 27 年度 第 2 回 拠点と賑わいのまち部会 | | 会議概要 |
|----------------------------|---|------|
| 日 時 | 平成 27 年 7 月 13 日 (月) 10 : 00 ~ 12 : 00 | |
| 会 場 | 市役所本館 4 階 401 会議室 | |
| 出席委員 | 浅野委員 (座長), 佐藤委員 (副座長), 伊藤委員 (書記), 清水委員, 廣瀬委員, 竹田委員, 津吉委員, 岩田委員, 肥田野委員 | |
| 欠席委員 | 李委員 | |
| 事務局 | 小柳主幹, 大野主査 | |
| 議 題 | (1) 事務局資料説明 | |
| 会議内容 及び 決定事項等 | <ul style="list-style-type: none"> ・保育士数の概況説明 (平成 26 年度統計書より) ・「中央区拠点商業活性化推進事業計画」説明 | |
| 議 題 | (2) 平成 27 年度提案事業について | |
| 会議内容 及び 決定事項等 | <p>提案事業決定に関して以下のような意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政として収入 (儲ける) をより意識し, 支出の削減 (コストダウン) を図る必要がある。また, 交付金の費用対効果についてのチェック。 ・税制の特例制度 (国等からの交付金, 居住・転入者への減税措置等) の調査・検討。 ・公共施設の横断的複合施設の展開。(ひまわりクラブ, 保育園, デイサービスなど) ・鳥屋野潟の活性化 (新潟県への働きかけ)。 ・各商店街の一体的な活動 (連動) が必要。(各々にイベントを行っては無駄が多く, 効果が薄い。) ・旧大和跡地再開発で中央区役所移転も必要。 ・酒の陣など集客力のあるイベントの継続。 ・巢鴨を例にして古町 (寺町) として, アピールしていくことも一つの手。 <p>以上多くの意見が出された。</p> <p>今年度の事業 (案) としては</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央区の具体的な将来像 (人口・財政状況・市民サービスなど) を示したうえで, 市民アンケート調査を実施。 ・市民アンケートの結果から, 外部講師を招いての勉強会などを実施してはどうかとの方針となった。 | |
| その他 | 提案事業のタイトル (案) を各自事務局へ提出 (8 月 10 日まで) 次回部会時に DVD 「新潟市プロジェクト」 視聴 | |